

山梨県 峡東地域移住ガイド

「日本農業遺産」に認定された美しい景観の中で心豊かに暮らす

山梨市・笛吹市・甲州市



笛吹川フルーツ公園(山梨市)



桃源郷を望む(笛吹市)



実り豊かなぶどう畑(甲州市)

世界に誇る美しい農業景観の中で暮らす

東京から100キロ圏内。首都圏に近い日本一の果実の里、峡東地域。
 2027年にはリニア中央新幹線が開業予定。東京、甲府間はわずか25分。
 峡東地域は、リニア駅から車で30分以内の近距離。
 美しい自然と農業景観を満喫しながら、くらしを楽しむ。ワーク・ライフ・バランスを重視した生活が実践できる。



山梨県峡東地域は、ここに 있습니다。



- 中北地域 1北社市 2韭崎市 3南アルプス市 4甲斐市 5甲府市 6昭和町 7中央市
- 峡東地域 8山梨市 9笛吹市 10甲州市**
- 峡南地域 11早川町 12富士川町 13市川大門町 14身延町 15南部町
- 富士・東部地域 16丹波山村 17小菅村 18大月市 19上野原市 20富士河口湖町 21西桂町 22都留市 23志志村
 24鳴沢村 25富士吉田市 26忍野村 27山中湖村

峡東地域ってどんなところ？

- 秩父・御坂山系の雄大な自然に囲まれ、甲府盆地の中央からやや東よりに位置します。
- 盆地特有の内陸性気候を利用したももやぶどう、柿などの果樹栽培が盛んな県内の農業地帯です。
- 東京から100キロ、90分圏内に位置し、中央自動車道やJR中央本線が通る都心からのアクセスの良い地域です。県都甲府へもJRで約5分～20分と近距離。通勤・通学にも便の良いところです。
- 石和温泉、美しい紅葉で知られる西沢溪谷、武田信玄の菩提寺である恵林寺、ワイナリーや観光農園等数多くの観光資源を有しており、観光地としても有名な地域です。

地域の特徴



- 待機児童は0(ゼロ)
- 3歳未満の第2子の保育料は無料〔所得制限有り〕
- 原則中学3年生までの医療費は無料。
- 産前産後ケアセンターを設置。
- 妊娠・出産から子育てまでの支援は全国トップクラスです。
- 豊かな自然の中で安心して子育てができます。

子育て



- 山梨県は空き家率が高いことから、空き家バンクなどによる物件も充実しています。
- 都会に比べると広い物件を格段に安価で借りることができます。
- 各市では、空き家・空き店舗等の相談やあっせん、助成などの支援を行っています。

住まい



- 山梨県の平成28年有効求人倍率は1.17で、産業別では、医療・福祉、サービス業、製造業(食品等)の順に求人が多くなっています。
- 求人では、車の運転免許を求められる場合が多いです。
- 峡東地域は、「日本農業遺産」にも認定された世界に誇る果樹地帯です。そんな峡東地域で新たに農業にチャレンジすることも可能です。県や市では様々な就農支援制度を用意しています。
- また、都心への通勤も可能な地域です。
- ライフスタイルに合わせた様々な選択肢が考えられます。

しごと



- 夏は暑く冬は寒く、寒暖差が大きい気候です。
- 日照時間が長く、降水量は比較的小さいですが、夏から秋にかけて集中豪雨が発生することもあります。
- 周囲を高い山に囲まれた甲府盆地は、台風による大雨や強風被害が少なく、雪もシーズンに数回程度に留まります。

気候



- 峡東地域は、総合病院から診療所まで、山梨県内でも医療機関が充実している地域です。
- 山梨市は、平成29年に全国初の公設民営の産婦人科医院を開設。
- 介護施設や介護サービス事業所も充実しており、生涯にわたって住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを目指しています。

医療・介護



- 地域内には、大型スーパーや地元企業が経営するスーパー、ドラッグストア、外食店、専門店などが多数あります。また、コンビニも随所に出店しています。
- ただし、場所によっては、お店まで車で数十分程度かかることもあります。都会ほど公共交通機関が充実していないので、車を所有すると便利です。

買い物



- おつきあいを大切にする土地柄です。移住後はせっかくの田舎暮らし、ご近所付き合いを心掛ければ地域情報や農作物を頂く機会がグッと増えます。
- 無尽(むじん)と呼ばれる地域の寄り合いが盛んで、お祭りや行事などの地域活動も活発に行われています。
- NHKの朝ドラ「花子とアン」でおなじみの甲州弁も健在です。

ご近所



峡東地域のおすすめポイント

峡東地域の魅力

美しい農業景観 豊かな自然

世界に誇る果樹地帯や秩父山系・御坂山系に囲まれた雄大な自然が満喫できます。また、場所によっては、いろいろな富士山の眺望が楽しめます。峡東地域は、このすばらしい自然景観や農業資源の保全・活用等が認められ「日本農業遺産」に認定されました。

首都圏からの近さ

新宿から100km圏内。JR特急でも中央自動車道を利用して車でも90分。首都圏や名古屋などにも気軽に行き来できます。

充実した医療機関と子育て支援

総合病院から診療所まで県内でも医療機関が充実している地域です。平成29年6月には、山梨市が公設民営の産婦人科医院を開設しました。また、産前産後ケアセンターも設置。全国トップクラスの子育て支援を行っています。

おいしい果物とワイン

日本一のももやぶどう、ワインの生産地。「峡東ワインリゾート構想」を推進しています。新鮮でおいしい果物やワインが身近に味わえます。ご近所からのおすすめも期待できるかも。

人柄のよさ

人付き合いを大切にしている土地柄です。地域のお祭りや消防団活動などの地域活動も盛んです。

山梨県の日本一

富士山	ぶどう収穫量	もも収穫量	すもも収穫量
ミネラルウォーター出荷額		貴金属装身具出荷額	
数値制御ロボット出荷額		公民館数	図書館数
1日の平均食事時間		ボランティア活動の行動者率	
ソフトボールの行動者率		健康寿命	

①



②



③



④



⑤



⑦



⑥



⑧



3

- ①JR特急かいじ ②冬の風物詩甲州ころ柿づくり ③笛吹川サイクリングロード
④笛吹川フルーツ公園からの夜景 ⑤国内屈指の渓谷美を誇る西沢渓谷
⑥甲州ワインとフルーツ ⑦消防団のポンプ操法訓練 ⑧お天狗さん祭り

山 梨 市

～訪れる日本を、ここ山梨市から。～

人口 34,625人(H29.1.1現在) 面積 289.8平方km

項 目	主な移住支援施策	施 策 の 概 要
移住・定住全般	・田舎暮らし体験施設設置事業	・多くの移住検討者に実際に日常生活を体験してもらうことで、本市への移住推進を図るため、田舎暮らし体験施設を設置。市役所や駅からのアクセスの良い市営定住促進住宅を活用。(使用料は無料。最長8日間の滞在が可能。)
雇用支援	・地域職業・就農相談 ・就農定着支援制度推進事業 ・空き店舗バンク	・ハローワーク塩山の分室を市役所庁舎内に設置し、雇用情報の提供及び窓口相談を行っている。また、農業委員会を窓口として就農相談を実施。 ・新規就農者向けにアグリマスター等の指導のもと、農業研修が受けられる制度。(なお、1ターン等親元就農者に対する市単独事業も併せて実施。) ・空き店舗の増加を改善し、意欲ある新規出店希望者を支援し商業を活性化させるとともに、地域全体の活性化を図るため、空き店舗情報を紹介する制度。(業種等により補助制度あり)
住宅支援	・空き家バンク ・定住促進住宅事業 ・住宅リフォーム助成事業	・公益社団法人山梨県宅地建物取引業協会と市が協定を結び、空き家の賃貸・売却を希望する人から申込みを受けた物件情報を、空き家の利用を希望する人に紹介。 ・移住者限定ではないが、市内3か所の定住促進住宅への入居を推進し、将来的な市内定住を進める施策。 ・市外入居者限定ではないが、住宅を改修・リフォームする場合の助成制度。(空家バンク制度による契約者も該当。)
子育て支援	・子ども医療費助成事業 ・子育て用品支給事業 ・健やか育児支援祝金事業 ・ベビー用品レンタル事業 ・病児・病後児保育事業 ・ファミリー・サポート・センター事業 ・つどいの広場「たっち」 ・公立保育園での英語幼児教育事業	・中学3年生まで医療費を窓口無料とする。 ・市指定販売店で利用できる「子育て用品購入券」を支給。 ・第3子以降出生(1年以上市内に住所を有する方)に20万円を支給。 ・経済的負担を軽減するため、ベビー用品を無償で貸出。 ・児童(生後6ヶ月から小3まで)が病気の時、または病気の回復期で集団保育が困難な期間、医療機関の専用保育室で一時的に預かる。(有料) ・「子育てを手助けしてほしい人」と「子育てを手助けしたい人」が会員となり、地域の子育てをお互いに助けあう。 ・乳幼児を持つ親とそのお子さんが、気軽に集い打ち解けた雰囲気の中で話をしたり、一緒に遊びながら交流を図る場所を市役所内に設置。 ・1週間に1回、外国人講師を派遣し、年長児を対象に英語教育を行う。
公共施設等の数	病院(4) 診療所(21) 歯科医院(15) 介護老人福祉施設(特養)(6) 介護老人保健施設[老健](0) 通所介護(デイサービス)(16) 高校(2) 中学校(3) 小学校(8) 認定こども園(1) 幼稚園・保育所(13) 児童クラブ(10) その他の教育機関(名称:ろう学校・帝京科学大学・帝京福祉専門学校) 図書館(1) 公民館(11)	

笛吹市

もも・ぶどう日本一と温泉の郷

人口 69,251人(H29.1.1現在) 面積201.92平方km

項目	主な移住支援施策名	施策の概要
移住・定住全般	<ul style="list-style-type: none">ワンストップ部署の設置移住セミナーの開催移住定住お試し住宅	<ul style="list-style-type: none">平成28年度から移住定住担当を設置。移住相談会などを年間約30回実施。平成28年12月4日に初めてセミナーを開催。芦川町新井原に平成29年2月オープン(使用料は無料、最長30日間の滞在が可能)。
雇用支援	<ul style="list-style-type: none">新規就農者支援事業新規就農農業後継者支援事業農業用機械等購入補助事業ハローワーク求人情報サテライトオフィス等促進事業	<ul style="list-style-type: none">45歳未満の新規就農による経営者で、1世帯あたり1ターンの場合は年額100万円、Uターンの場合は年額50万円を2年間交付。30歳未満の新規就農農業後継者(専従者)に1世帯あたり月額3万円を最大5年間交付。条件を満たした方に、農業用機械等の購入経費の1/5(上限10万円)を交付。ハローワーク提供の求人情報を、市のホームページに随時掲載。市内に新たなオフィスを開設する市外の事業者に対し、事業費の半額を補助。①建物改修費(上限100万円)、②建物賃借料(上限月額5万円、3年間)、③設備費(上限30万円)。
住宅支援	<ul style="list-style-type: none">八代定住促進住宅空き家バンク空き家バンク登録物件に係る改修等補助金	<ul style="list-style-type: none">条件を満たせば、移住者でも入居可能。空き家の登録物件を市のホームページに掲載し、利用希望者に紹介する制度。登録物件を所有者・移住者が改修・家財処理を行う場合、半額を補助(上限20万円)。
子育て支援	<ul style="list-style-type: none">子どもすこやか医療費助成制度妊婦・乳幼児委託健診子育てケア情報クラウド化事業乳幼児健康診査保育料の負担軽減乳児用チャイルドシート無料貸出病児・病後児保育事業一時預かり事業地域子育て支援センター	<ul style="list-style-type: none">子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、中学3年生までの子どもの医療費の保険適用内の自己負担分を助成。妊娠中14回、産後1ヶ月の健康診査の費用の一部助成。スマートフォンなどで子育て情報を受け取ることができる「ふえふき子育て広場」開始。5歳までに6回実施。第2子以降の3歳未満児の保育料が無料(所得制限有り)。1才未満の乳幼児が使用できるチャイルドシートの無料貸出。0歳から小学校6年生までの児童が、「病気」または「病気の回復期」にある場合、専用施設で一時的に預かる事業(有料)。保育所を利用していない方でも、保育所で一時的に保育可能(事前申込み)。市内7箇所があり、無料で利用可能。
公共施設等の数	病院(8) 診療所(30) 産科(1) 歯科医院(32) 介護老人福祉施設(特養)(7) 介護老人保健施設(老健)(3) 通所介護(デイサービス)(26) 居宅介護(3) 認知症デイ(1) 養護老人ホーム(2) 経費老人ホーム(2) 有料老人ホーム(4) グループホーム(6) サ高住(6) 高齢者向け賃貸住宅(1) 高校(1) 中学校(5) 小学校(14) 認定こども園(5) 幼稚園・保育所(22) 学童保育(26) 放課後子ども教室(2) 図書館(6) 公民館(6)	

甲 州 市

自然と歴史と人が息づくまち

人口31,214人(H29.1.1現在) 面積264.01平方km

項 目	施 策 の 名 称	施 策 の 概 要
移住・定住全般	甲州市お試し移住施設 ・勝沼お試し住宅 ・松里お試し住宅	①勝沼お試し住宅(戸建住宅版) 勝沼町勝沼の旧甲州街道沿いに位置するお試し移住施設。空き家バンク登録物件を活用したもので、戸建住宅での生活体験が可能。使用料は無料、最長1週間の滞在が可能。 ②松里お試し住宅(集合住宅版) 塩山藤木の定住促進住宅1室を活用したお試し移住施設。使用料は無料、最長1週間の滞在が可能。 ※①②とも平成29年7月供用開始。
雇用支援	創業支援	創業支援事業計画に基づき、商工会、市中金融機関等による創業支援が受けられる。
住宅支援	・空き家バンク ・空き家住宅リフォーム	・空き家の賃貸・売却を希望する人から申込みを受けた物件情報を、空き家の利用を希望する人に紹介する制度。 ・市外からの転入者が居住しようとする物件に対するリフォーム補助。売買物件の場合は転入者、賃貸物件の場合は所有者を補助対象に、リフォーム費用の2割(上限20万円)を助成。
子育て支援	・通所型産後ケア「産前・産後ママのほっとスペース」 ・子ども医療費助成制度 ・ファミリーサポートセンター事業	・妊婦さんや産後のママが赤ちゃんと気軽に立ち寄り、ほっと一息つける場所。助産師や保健師による専門相談やママ同士のお話など自由に過ごせる場所。 ・通院・入院にかかる医療費の原則無料制度(中学3年生まで) ・育児の手助けをしてほしい方と、育児の手助けができる方をつなぐネットワーク。仕事や買い物など用事があるときに「お父さんお母さんのピンチヒッター」として一時的にお子様をお預かりします。
その他の支援	・移住情報総合ポータルサイト「甲州らいふ」の開設 ・地域情報・魅力発信情報誌「甲州らいふ」発行事業	・平成29年4月リリース。移住者インタビューや空き家バンク他、甲州市の魅力情報を発信中。 ・山梨県立大学との連携事業として、若者の視点から市の魅力を発信する情報誌「甲州らいふ」を年2回発行。市内公共施設、観光施設のほか山梨暮らし支援センター、山梨中央銀行の県外支店に設置。平成29年3月にvol.5発行。

公共施設等の数

病院(16) 診療所(3) 歯科医院(13)
介護老人福祉施設(特養)(3) 介護老人保健施設(老健)(2) 通所介護(デイサービス)(7)
高校(1) 中学校(5) 小学校(13) 認定こども園(3) 私立保育園(8) 公立保育園(4) 児童クラブ(14)
その他の教育機関(名称:産業技術短期大学校 数: 1)
図書館(4) 公民館(13)

移住までの基本的な流れ

1 移住の目的や希望するライフスタイルを再確認

何のために移住するのか、どのような生活を送りたいのか、家族とともにしっかり確認しましょう。

2 自分なりの条件をリストアップ

希望する仕事、住まいや家賃、保育園・学校、買い物などに関して譲れない条件を具体的にリストアップ。

3 候補地の検討 情報収集・専門窓口相談

インターネットや雑誌などで情報収集するだけでなく、東京等で行われる移住イベントに参加したり、相談窓口を訪れたりして候補地を検討しましょう。

4 現地を見に行く

収集した情報を自分の目で確かめましょう。また、季節が変わると雰囲気も違うので時期をずらして何回か下見をしましょう。

5 お試し居住プランなどに参加

市が開催するお試し居住プランなどに参加して、その地域の雰囲気を実感してみるのもおすすめです。

6 仕事と住まいを探す

できるだけ、仕事を決めた上で住まいを探しましょう。仕事が決まっていないと住まいが借りられないケースもあります。

7 移住して新生活スタート

移住先が決まったら、引っ越しや学校の転出・転入などの手続きを行います。
ご近所の支援はこれからの生活に欠かせない力となります。
一日も早く、地域に慣れ、充実した楽しい暮らしを手に入れてください。



関東地域でお待ちしています。

移住相談窓口

就労・子育て支援・住宅等の相談窓口

相談窓口	住所・連絡先
やまなし暮らし支援センター (火曜日～日曜日 10:00-18:00) ※日曜日・祝日・お盆・年末年始は休み	東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階 (NPOふるさと回帰センター内) TEL 03-6273-4306 FAX 03-6273-4307 E-mail yamanashi@furusatokaiki.net
山梨県 地域創生・人口対策課 地域創生担当	山梨県甲府市丸の内1-6-1本館3階 TEL 055-223-1841 FAX 055-223-1776 E-mail c-jinko@pref.yamanashi.lg.jp
山梨市 まちづくり政策課 まちづくり担当	山梨県山梨市小原西843 TEL 0553-22-1111(内線2455) FAX 0553-23-2800 E-mail machizukuri@city.yamanashi.lg.jp
笛吹市 経営企画課 移住・定住担当	山梨県笛吹市石和町市部777 TEL 055-267-8970 FAX 055-262-4115 E-mail ijyuteijyu@city.fuefuki.lg.jp
甲州市 政策秘書課 地域創生推進室 地域創生推進担当	山梨県甲州市塩山上於曾1085-1 TEL 0553-32-5037 FAX 0553-32-1818 E-mail seisaku@city.koshu.lg.jp

相談窓口	住所・連絡先
ハローワーク甲府	山梨県甲府市住吉1-17-5 TEL 055-232-6060
ヤングハローワーク (甲府新卒応援ハローワーク)	山梨県甲府市飯田1-1-20 JA会館5階 やまなし・しごと・プラザ TEL 055-221-8609
ハローワーク塩山	山梨県甲州市塩山上於曾1777-1 TEL 0553-33-8609
ジョブカフェやまなし	山梨県甲府市飯田1-1-20 JA会館5階 やまなし・しごと・プラザ TEL 055-233-4510
山梨県求職者総合支援センター	山梨県甲府市飯田1-1-20 JA会館5階 やまなし・しごと・プラザ 生活・就労相談 TEL 055-223-1859 職業相談・職業紹介 TEL 055-226-8609
山梨県子育て就労支援センター	甲府市飯田1-1-20 JA会館5階 やまなし・しごと・プラザ TEL 055-226-1188
山梨県就農支援センター	山梨県甲府市宝1-21-20 NOSAI会館3階 山梨県農業振興公社内 TEL 055-223-5747 E-mail ninaite@y-nk.jp
産前産後ケアセンター ママの里	山梨県笛吹市石和町窪中島587-112 TEL 055-268-3575
山梨県宅地建物取引業協会	山梨県甲府市下小河原町237-5 山梨県不動産会館内 TEL 055-243-4300



山梨県峡東地域県民センター

TEL 0553-20-2704 FAX 0553-20-2705

E-mail kt-kenminc@pref.yamanashi.lg.jp